

令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑩	学校名	大淀養護学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	<p>(1) 交通安全運動への参画</p> <p>(2) 道の駅販売学習</p>
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	<p>(1) 高等部選択教科「流通・サービス」(授業名:軽作業)</p> <p>(2) 高等部選択教科「農業」(授業名:ファーム、園芸木工)「工業」(授業名:窯業)「家政」(授業名:クラフト)の各授業</p> <p>(軽作業目標)</p> <p>依頼を受けた作業を丁寧かつ、正確に仕上げ依頼者に喜んでいただくことを通して、達成感や自己肯定感を育てる。また、社会の一員として生き生きと活躍できるように、報告・連絡・相談を基本とし、丁寧な言葉遣いを心掛け、気持ち良く働く姿勢を育てる。</p> <p>(ファーム目標)</p> <p>野菜や花などの栽培に関する基本的な知識と技術を身につける。また、種まき、栽培、収穫、販売までの一連の作業を行うことを通して作業意欲や責任感を高める。</p> <p>(園芸木工目標)</p> <p>園芸木工に関する必要な知識と技術を習得し、職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。</p> <p>(窯業目標)</p> <p>窯業に関する必要な知識と技術を習得し、職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。</p> <p>(クラフト目標)</p> <p>さをり織りや手芸を通して、集中力・持続力を高めたり、新たな技法にチャレンジする気持ちを育てたりする。</p> <p>また、販売を意識した商品作りに取り組み、働く意欲や知識を育んだり、分からない時や困った時に自分から支援を求める力を養ったりする。</p>
連携・協働相手	<p>(1) 吉野警察署</p> <p>(2) 大淀町建設産業課</p>
地域と共有している目標・課題等	<p>(1) 本校生徒が製作した交通安全を呼びかける小物を手渡すことで、地域ドライバーの交通マナーの向上を図る。</p> <p>(2) 高等部選択教科における学習で製作した物品を生徒が実際に販売することで、地域に向けた本校教育活動の周知と啓発を図るとともに、生徒の就労への意識を高める。</p>

取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）

- (1) 軽作業の授業において、生徒が交通安全を呼びかけるメッセージを考え、しおりの形に整えた。しおりに添えるキーホルダーも合わせて製作した。「児童生徒会活動」の一環として、本校児童生徒の代表である児童生徒会役員がしおりとキーホルダーを持参して、吉野警察署を訪問した。吉野警察署前の道路を通行するドライバーに、小物を直接手渡ししながら交通安全を呼びかけた。
- (2) 作業選択学習（陶芸・木工・ファーム・クラフト）で製作した作品等を、大淀町内道の駅「吉路大淀iセンター」で販売した。

2. 事業の成果と課題

(1)

成果

- ・地域の交通安全に貢献することを意識しながら、しおりを作成することができた。
- ・警察官とともに地域を歩き交うドライバーに、自分たちが作成したしおりを手渡すことができた。

課題

- ・活動時間が短い。

(2)

成果

- ・高等部生徒が製作した物品を生徒が地域の方々に販売することで、本校教育活動を地域に向けて周知できた。また、接客や金銭のやりとりを体験することで、仕事の緊張感を体感しながら就労への意識を高めることができた。

課題

- ・実施予定日が変更になったため、寒い時期の販売となった。来年度はより販売に適した実施日を検討する。